



2012年度中学校2年生



職場体験事業 を終えて



▲書店で本にタグをつけている様子

2012年度中学校2年生職場体験事業「地域で支えよう!町田っ子の未来探し」が、第一期9月10日~14日、第二期11月19日~23日、第三期1月21日~25日の3期に分けて実施されました。今年度は657の事業所様(複数回受け入れていただいた事業所様も多数あり)において、3453人の生徒が職場体験をさせていただきました。ご協力ありがとうございました。

また、協力をご快諾いただきながら、諸般の事情により生徒の派遣ができなかった事業所様もありました。生徒の派遣ができなかったことは非常に残念ではありますが、生徒が体験する職場を選ぶにあたり、貴重なありがたい選択肢となりました。受け入れについて、ご回答いただきましたことに、深く感謝申し上げます。

2013年度中学校2年生 職場体験実施日及び実施校

町田市教育委員会では、2013年度も町田市立中学校の2年生約3400人を対象に連続5日間、地域の皆様願っていたします。

の支援のもと、職場体験事業を推進いたします。

2013年度も本年度と同規模の約3400名という多数の生徒の体験を予定いたします。引き続き地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いたします。

▲ホテルの事務所で売り上げの集計をしている様子



2013年度の中学校2年生 職場体験事業は、次のおり実施する予定です。

第一期
9月16日~20日実施

南大谷中学校・鶴川中学校・鶴川第二中学校・真光寺中学校・木曾中学校・小山田中学校・堺中学校・ゆくのき学園武蔵岡中学校(8校 約1200名)

第二期
11月25日~29日実施

町田第一中学校・つくし野中学校・南成瀬中学校・葉師中学校・山崎中学校・小山中学校(6校 約1100名)

第三期
1月27日~31日実施

町田第二中学校・町田第三中学校・南中学校・成瀬台中学校・金井中学校・忠生中学校(6校 約1100名)

アンケートからの貴重なご意見



各事業所から

- 仕事に対して何も先入観のない真っ白な状態で体験に来てくれるので受け入れる側も大変です。とてもよい刺激になります。また、地元の中学生ともこんな形で知りあえることはとても望ましいです。
- 最初は緊張しているためぎこちなかった作業も、会社や周りの人たちとなじんでくると積極的にになり、仕事も自ら進んで次の作業をするようになりました。
- この職場体験を通して仕事の大切さ、人間関係等々を知る、中学生にとって有意義な活動だと思えます。そして自分自身の将来について少しでも考え、夢を持って何事にもチャレンジしてもらいたいです。



体験生徒から

- 仕事に行くより学校で勉強するほうが大変だと思っていたけど、仕事の方が大変でした。相手とのコミュニケーションや挨拶、礼儀などいろいろなことを学べて大変だったけど、達成感を感じることができ、やってよかったです。
- 働くということは楽しいことだけでなく、苦しいこともたくさんあることを改めて知りました。それでも頑張れるのはその人が自分の仕事にやりがい、誇りを持っているからだと思いました。
- 予想以上に大人はつらい仕事を毎日子どものためにやってくれていることがわかった。
- 将来のことについて考える時間をとることができました。嫌なこともちゃんとやることは自分のためになると思いました。



保護者から

- 短い体験ではありましたが「働く」ということの厳しさ、責任感などを少しは感じることであったのではないかと思います。受け入れてくださった職場の方々にご苦労が多かったと思いますが、貴重な経験の場を提供して頂いたことに感謝しています。ありがとうございました。
- お仕事が忙しい中、受け入れていただいた方々にとても感謝します。毎日担当の方がコメントを記入されていて、初めて社会に接した子供の姿が日々追うごとに変化していくのがわかりました。この日を迎えるまでの先生方の準備もご苦労があったのではと思いますが、中2の子どもたちにとって二度と出来ない貴重な体験になったと思います。ありがとうございました。
- 職場体験の期間が5日間あると聞いて、はじめは長いなと思いましたが、終わってみると5日間くらいいなければその場のことが理解できないだろうなと思ひ、妥当な日数だと思いました。朝の通勤ラッシュ、時間の管理、働くということ、すべてがとてもよい経験になりました。
- 普段とは全く違った環境で5日間過ごすという経験は、なかなか簡単に出来ることではなく、とても有意義なものだと思います。いつもと違い気を張っていたのか、きびきびと支度している姿はたくましく感じ嬉しくなりました。ありがとうございました。



学校から

- 職場体験で各事業所を訪問してみて、地域とともに中学生を育てているという感覚を肌で感じる事ができました。
- この職場体験で、学校では見せなかった良い面を発揮し、活躍した生徒もいました。事業所の方がそれをほめてくださったのがとても嬉しかったです。お忙しい中、職場体験を引き受けて下さった各事業所の方達には感謝の気持ちでいっぱいです。
- 生徒にとっては、勤労の厳しさや充実感を味わった5日間になりました。

職場体験受け入れ先

○町田市内および近隣の各事業所や公共施設などを予定しています。

学習としての職場体験

○総合的な学習の時間や特別活動、道徳の時間などを中心に、働くことの意義を学んだり、自分の就きたい職業などについて調べたりします。
○受入先では、実際に働いたり、話を聞いたりします。
○実施後には、体験日記や記録、礼状などを作成したり、各学校で報告会を開いたりします。

職場体験のねらい

今年度と同様に、2013年度についても3期に分けて実施する予定です。各事業所様のご都合もおりかと存じますが、事業の趣旨をご理解いただき、ぜひ生徒の受入等にご支援やご協力をよろしくお願いたします。

○職場体験を通して、大人の働く様子から、子どもたちが自分なりの生き方を見つけることができるようになります。
○将来、子どもたちが直面するさまざまな課題に、柔軟にたくましく対応できる「生きる力」を身に付けます。



▶和菓子の製造工場でお菓子を袋に詰めている様子